

連合自治会総会は5/29開催

連合自治会役員会議中止・交通局に要望書を提出

連合自治会定期 総会開催について

第四十回連合自治会定期総会を5月29日(日)開催に決めました。本来は連合自治会役員会議で検討・決定しますが、役員会議(25名)が中止の為、常任役員会(7名)だけで検討し、各団地の役員会議出席予定の皆様には書面で説明しましたが、反対意見がないので決定しました。

総会は各団地組織の代議員で構成され、連合自治会では最高の決議機関です。連合自治会の一年間の活動の総括と新年度の事業計画等を決めます。

総会成功の為、各団地役員会には代議員の出席をお願いします。

なを、緊急事態宣言の発出や感染拡大が懸念される事態になれば、感染防止の為には書面による総会になる場合があります。

連合自治会総会開催について

- 一、日時 五月二十九日(日) 午前十時～正午頃
 - 二、議題 令和三年度 経過報告 決算報告 令和四年度 活動方針 予算案 提案
 - 三、場所 ひよどり台会館一階
- ひよどり台連合自治会
会長 南 亀次郎

連合自治会役員会

1月30日に各団地の連合自治会担当役員と常任役員で組織される役員会議を計画しました。しかし感染者が日々増加、常任役員会は「連

合自治会の事業で感染者を出せない」と考え、集合会議は中止とし、書面での説明と意見を求めました。早くコロナ禍から解放されて自治会活動が出来ることを願います。

交通局と懇談会開催

連合自治会(常任役員)は神戸市交通局(運転係長他職員1名)とバス運行問題についての懇談会を2月19日に開催して左記の要望書を渡して話し合い、次の回答を得た。

- ① 運転中は携帯電話が使用できないので営業所に状況報告ができない。事故等で営業所に連絡が来ている場合は、運転手に無線で連絡をしていますので車内放送を指導致します。
- ② 検討課題となります。
- ③ ひよどり台路線では減便はありません

要望書

- #### 路線バスの運行改善のお願い
- ① 渋滞・事故等で定時運行が出来ない時は、車内案内放送をご利用ください。
*予定時刻「目的地に着かない」
*分かれ、手段や乗客の安全を確保。
*66系統の休日の始発時刻を正確に案内してください。
 - ② 減便がないようにお願いします。
*今年度も、乗客数は若干減少しましたが、コロナ禍の影響が大きいため、ワクチン接種の回目が始まりましたので乗客が戻って来ると見込みです。

どんどんどまつり

青少年育成協議会ひよどり台支部主催の「どんどんどまつり」が1月10日(月)に開催されました。当日は天候も良く多くの方々、書初めや松飾

令和3年度「新型コロナウイルス感染症対策における神戸市の対策方針」第6弾(令和4年3月18日改定)

※感染再拡大(リバンド)防止の取り組み

基本的感染防止対策

- ① 国及び県の方針に基づき、職場の出勤について、在宅勤務(テレワーク)や時差出勤の活用等により、柔軟な働き方を推進するほか、事業継続計画の実施準備及び計画に基づく取組みを行うこと。
- ② 市民・事業者に対して、市役所・区役所への申請・届け出・報告等の手続きのオンライン申請の積極的活用を呼びかけること。
- ③ 3つの「密」(密閉、密集、密接)が発生する場所を徹底して避けること。
- ④ 業種毎の感染拡大予防ガイドライン等に基づく感染防止対策(換気、人数制限など)がなされていない施設等への出入りを避けること。
- ⑤ 業種や施設の種別ごとの感染拡大予防ガイドラインに基づく感染防止対策を徹底すること。
- ⑥ 新型コロナウイルスへの感染がもたらす本人・ご家族への負担を正しく理解してもらう工夫を図り、基本的感染防止対策の徹底、感染リスク等を持って来場され、定刻になると火が点けられ勢いよく燃え上がり、多くの人たちは無病息災等を祈っていました。



多くの人たちで賑わう「どんどんどまつり」

クの高い行動を控えるよう、市民・事業者に呼びかけていくこと。

【最重要感染防止対策の推進】

- 1、新型コロナウイルス接種
 - 2、新型コロナウイルス接種
 - 3、新型コロナウイルス接種
- 新型コロナウイルスの接種は、追加(3回目)接種をした場合の方が接種しない場合よりも新型コロナウイルスに感染する人や重症化する人が少ないことが報告されている。
- このようなワクチン接種の効果をおまね、接種を希望する場合には出来るだけ早く接種を受けていただくよう市民に要請していく。

- 2、「マスク」と「距離」
- 医療の逼迫を防ぐためには、引き続き、市民一人ひとりの自覚、感染防止対策の徹底が必要。
- ◎感染者の8割の方が「マスク」と「距離」が徹底できず、
- ・同僚とのランチ
 - ・休憩室、更衣室での会話
 - ・喫煙所での会話
 - ・路上での飲食
- などが原因で感染している。

- ◎特に、市民への最重要感染防止対策として、「マスク」と「距離」を強く要請。
- ・マスクを外して会話をしない。
 - ・マスクを外すときは、1メートル以上距離をとる。
 - ・大声を出さない。

※ただし、子どものマスク着用については、一人ひとりの状況を踏まえる必要があることから、一律にマスクの着用は求めない。子どもたちが十分な距離を保つとともに、こまめな換気を徹底する等の感染対策を要請。

なお、マスクを着用される場合には、子どもが息苦しさを感じていないか十分に注意し、強い負荷がかかる活動は避けていただく。

ワクチン接種促進

新型コロナウイルスワクチンは、発症や重症化を予防し、入院患者を減少させ医療提供体制を守るための切り札である。

初回(1回目・2回目)接種については、12歳以上の約85%が2回目接種を完了し、5歳～11歳の小児も令和4年3月から個別接種医療機関約160機関で接種を開始したところである。

追加(3回目)接種については、18歳以上を対象に令和3年12月から開始したが、変異株により感染が爆発的に急増した状況を鑑み、個別接種医療機関約800機関以上及び集団・大規模接種会場20会場により接種体制を充実させるとともに、接種券を前倒して発送してきた。

更には、ノエビアスタジアム神戸会場では、企業、各種団体向けに「団体接種」を3月28日(月曜日)から開始する予定である。

追加接種の対象外である12歳～17歳については、現在、国で検討が行われており、その方針が決まり次第、速やかに接種を開始できるよう情報を収集しながら準備を進めている。

ワクチンの接種に関する相談窓口

神戸市新型コロナウイルス接種コールセンター
ワクチンの接種が可能な市内医療機関の紹介や集団接種の予約方法の案内、接種券の再発行などの問い合わせを受け付けています。
電話番号：078-277-3320
受付時間：8時30分～20時00分(平日)
8時30分～17時30分(土日祝)
※電話での問い合わせが困難な方はこちらから
Pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

きたきたまつりは再延長

「第50回神戸まつり」・「第47回きたきたまつり」が新型コロナウイルスの影響により令和5年5月に再延長となりました。
神戸まつり北区協議会発表